

みんなのギモンに
 答えます by エノモトブチョー



日々アンケートで、たくさんのご感想やご意見、質問が寄せられるりゅーとびあ。
 せっかく頂戴した皆様からのお声に、りゅーとびあの名物職員「エノモトブチョー」が襟を正してお答えします!!

Q. 劇場のイスが硬くて痛いです。なんとかありませんか？

少しずつ座面を入れ替えておりますので、どうかお待ち願います。
 ただ、劇場には800を超える座席がありまだまだ時間がかかります。
 長時間のご鑑賞の際は、薄い低反発クッションなどをお持ちいただく
 とよろしいかもしれません。恐れ入ります。



Q. コンサート終演後の拍手、長すぎるのは困りますか？

鳴りやまない拍手は、出演者にとってもスタッフにとっても、何物にも代え難い人生の喜び、宝物。
 どうぞ盛大に、心ゆくまで大拍手を贈ってくださいませ。

**Q. オーケストラと外国人指揮者、
 何語でコミュニケーションを取るの？**

英語を使うことが多いようです。でも、「言葉」を超えるのが「音楽」。
 音楽そのものによって意思疎通を図っているともいえるでしょう。

NEW OPEN

春限定のお店が登場!!

りゅーとびあ6階展望ラウンジに、期間限定営業のお店がOPENします!!
 学校町通りにあるワッフル専門店「Waffle & Coffee Rico」(ワッフルアンドコーヒー・リコ)が、
 発酵バターを贅沢に使用した無添加ワッフルとおいしいコーヒーをご提供。
 お花見や空中庭園のお散歩がてら、ぜひりゅーとびあ6階へお立ち寄りください♪



Shop information

RICO
 Waffle & Coffee



営業期間:4月2日(水)~5月31日(土)
 営業時間:11:00~16:30(予定)

ただいま開店準備中!
 詳しくはりゅーとびあHP
 等でご確認の上ご来店
 ください。



お問い合わせ 休館日:毎月第2・第4月曜日、年末年始(12/29~1/3) ※祝日の場合はその翌日

■館内案内・プレイガイド	TEL.025-224-5622(11:00~19:00)
■チケット専用ダイヤル	TEL.025-224-5521(11:00~19:00)
■施設利用お問い合わせ	TEL.025-224-5621(9:30~18:00)
■N-PAC mate友の会事務局	TEL.025-224-5631(平日 10:00~18:00)
■事業企画部	TEL.025-224-7000(平日 10:00~18:00)
■新潟県民会館	TEL.025-228-4481
■音楽文化会館	TEL.025-224-5811

「りゅーとびあマガジン」はりゅーとびあ・音楽文化会館・新潟県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとびあ、マリニピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、魚沼市響きの森文化会館ほか県内・県外文化施設など
 「りゅーとびあマガジン」に関するお問い合わせは事業企画部 広報営業課まで。次号vol.77は2025年10月発行予定です。

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団はりゅーとびあ・音楽文化会館・新潟県民会館を一体的に管理しています。

編集後記

今号制作中に最強寒波が襲来し、りゅーとびあも陸の孤島になりかけました。わずか3時間で膝上まで積もった雪を前に、除雪作業が追い付かず…。それでも、翌日りゅーとびあへ来館するお客様の姿は絶えることがなく、「大変な雪だけど頑張ろう」と励まされました。そんな日々を越えて迎える春は喜びも一入。桜の名所でもあるりゅーとびあで、ぜひ春を満喫してください。(O)

ゴールドスポンサー **三菱ガス化学**

シルバースポンサー **azbil** アズビル株式会社 **石本酒造株式会社**

開志専門職大学 **Keyano 株式会社** **カヤノ**

株式会社シアンス **Show!** **STYLE**

りゅーとびあホールスポンサー(敬称略 50音順)

Ryutopia Magazine 2025 Spring/Summer vol.76 2025年4月1日発行

発行:りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内) 編集:りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館
 制作・デザイン:株式会社 U・STYLE 印刷:西蒲中央印刷株式会社

りゅーとびあ
 新潟市民芸術文化会館
<https://www.ryutopia.or.jp>



その先の感動へ

RYUTOPIA MAGAZINE

Known as "Ryutopia," the Niigata City Performing Arts Center was founded in October 1998 as the hub of performing arts, offering a varied range of music, theater, dance, and traditional Japanese Noh

plays from the heart of Niigata City. The performance halls boast superb facilities and expert theatrical stage staff, promising an exceptional artistic experience to visitors and users

alike. Ryutopia aims to be an art venue that meets the expectations of both audience and performers, while contributing to the appreciation of the performing arts.

vol. **76**
 2025
 Spring/Summer



Life with Performing Arts

やっぱり演奏会は聴衆あってのもの 皆様にも楽しみにしていただけたら 嬉しいです

2024年11月、コロナ禍を経て6年ぶりの開催となった「第12回浜松国際ピアノコンクール」で、日本人初となる第1位および聴衆賞・室内楽賞を受賞したピアニスト・鈴木愛美さん。受賞についての率直なご感想や、約3週間にわたったコンクールでの体験、ガラコンサートでの演奏曲など、さまざまなお話を伺いました。



鈴木愛美 SUZUKI Manami

2002年大阪府生まれ。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)を首席で卒業。現在、東京音楽大学大学院修士課程に特別特待奨学生として在学中。2020年度より毎年「東京音楽大学ピアノ演奏会～ピアノ演奏家コース成績優秀者による～」に出演。浜松国際ピアノアカデミー2023および2024、2024年第45回霧島国際音楽祭に参加。2023年第47回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞。第92回日本音楽コンクールピアノ部門第1位および岩谷賞(聴衆賞)。2024年第12回浜松国際ピアノコンクールで日本人初となる第1位および室内楽賞、聴衆賞を受賞。

——浜松国際ピアノコンクール第1位受賞、おめでとうございます。第1位となられたご感想は。

本当にびっくりしました。まさか優勝するなんて微塵も想定していなかったのです。もちろん嬉しかったんですけど、びっくりして「私で本当にいいのか」って気持ちも嬉しさも半々ぐらいで在りました。表彰式は6位から発表されるので、すぐ自分の名前が呼ばれるだろうと思ってずっと立ち上がる準備をしていたのに、なかなか呼ばれなくて。最後2人になって次こそはと思って構えてたら、ヨナス(第2位ヨナス・アウミラー)が呼ばれたので、本当に「…えっ?」って。

——本選では、りゅーとびあの準フランチイズ・オーケストラでもある東京交響楽団と共演されましたね。

東響さんは日本音楽コンクールの本選でもご一緒しました。それと指揮者も、(2023年特級グランプリを獲得した)ピティナの時が梅田

先生だったので、初めてじゃない方たちとのステージで安心感がありました。自分が日本人っていうのもアドバンテージになったのかなと思います。オケの方とも日本語でコミュニケーションがとれました。東響さんは本当にあたたかくて、余計な緊張感なく演奏できたのはすごく良かったと思います。

——約3週間にわたる長いコンクール期間ならではののご苦労はありましたか。

私、直前まで高校へ教育実習に行っていた。そういうスケジュールだったので、ソロに関してはそんな中でも準備ができるというか、自分が音楽的に集中できるようなプログラムにしようと思って準備していました。一方で、協奏曲は逆に弾いたことがないベートーヴェンの3番で、初めて浜松で弾いたんです。三次予選が終わった時に実はまだ暗譜が終わってなくて、ファイナリストの記者会見中も「すぐ楽譜を見なければ!」という気持ちでいっぱい。なんとか死ぬ気

で練習して本番で弾きました。

——そんな中で、見事に「室内楽賞」「聴衆賞」を受賞されました。

聴衆賞はもう本当に嬉しかったです。来ていただいた聴衆の方にとってすごく印象に残ったということ…やっぱり演奏会は聴衆あってのものなので、そういった意味でも聴衆賞は、私にとって優勝と同じくらい特別なものだと感じています。

——6月のガラコンサートではシューマン「幻想小曲集」を弾かれるそうですね。

シューマンはすごく興味がある作曲家で、でもソロ作品はほとんどやったことがなくて。「幻想小曲集」は高校生ぐらいの時からずっと弾きたい作品だったので、コンクールが終わって新たに何を勉強しようかと考えた時に頭に浮かびました。曲によって色々なキャラクターがあって、シューマンならではのハーモニーとか「タベに」はもう本当に美しい作品ですし、お客さまにとってもすごく聴き応えのある作品だと思います。コンクールではシューベルトやベートーヴェンの印象が強いと思うので、また違った一面をお見せできたらと思います。

——新潟のお客さまへメッセージをお願いします。

初めて新潟に伺うので、私はそれがすごく楽しみです。初めて生で聴いてくださる方も多くなると思うので、皆様にも楽しみにしていただけたら嬉しいなと思います。



取材・文／本間千英子

エネルギーでピュアな キャラクター 僕なりの「ヤング」に挑戦するのが 楽しみです

2020年上演のケラリーノ・サンドロヴィッチ作・演出『ベイジルタウンの女神』再演が決定。お嬢様育ちの女社長が貧民街「ベイジルタウン」の再開発を巡って賭けをすることから巻き起こるロマンティック・コメディで、伝道所ボランティアのスージーを一途に思う貧民街の青年・ヤングを今回演じる俳優・坂東龍汰さんにお話を伺いました。

坂東龍汰 BANDO Ryota

1997年、ニューヨーク生まれ。3歳から北海道で育つ。2017年にドラマ「セトウツミ」でデビュー。18年に「三人姉妹はホントにモスクワに行きたがっているのか?」(岩松了作・演出)で初舞台。22年の映画初主演作「フタリノセカイ」で第32回日本映画批評家大賞新人男優賞(南俊子賞)受賞。24年のドラマ「ライオンの隠れ家」の自閉スペクトラム症青年役で話題になった。他の主な出演作に舞台「う蝕」(横山拓也作・瀬戸山美咲演出)、ドラマ「真犯人フラグ」「ユニコーンに乗って」「リバーサルオーケストラ」「王様に捧ぐ薬指」「きのう何食べた? season2」「RoOT／ルート」「366日」、映画「春に散る」「首」「一月の声に酔ひを刻め」「若武者」「シサム」「ふれる。」「君の忘れ方」「雪の花-ともに在りて-」など。24年にファースト写真集「日常日和」(ワニブックス)刊行。写真撮影や油絵、ボクシングなど多彩な趣味を持つ。

——高校の卒業演劇でイプセンの戯曲「民衆の敵」の主役を演じられたことから役者を目指されたそうですね。

幼稚園から高校まで芸術を重視するシュタイナー教育の学校でしたので、演劇が授業のカリキュラムに入っており、コンスタントにお芝居に触れていました。「民衆の敵」で僕は科学者の役。専門用語の難しいセリフが多く、一人でひたすら喋るので稽古は本当に大変で……。それを乗り越えて舞台上に立った時、爆発的なアドレナリンが出て、心の躍動がそれまでの経験の中では一番大きかった。これを仕事にしようとその時に決意しました。

——デビュー後からこれまで、2つの舞台に出演されました。

2018年の岩松了さん演出「三人姉妹はホントにモスクワに行きたがっているのか?」は、役者としてまだ右も左も分からない状態で、ついていくのに必死。24年の「う蝕」(瀬戸山美咲演出)は男6人の不条理劇で、稽古も本番も含め濃い時間でした。「今日は最後

のあのシーン、すごく良かった!」と、終演後に瀬戸山さんが走って言いに来てくださったことなどが印象に残っていますね。

——『ベイジルタウンの女神』再演の出演オファーを受けた時のお気持ちは。

まさかKERAさんの舞台に出させていただけだと思っていなかったの、素直に嬉しかったです。同時に、舞台経験が少ないので、頑張らなくては、とも感じました。

——今回はヤング役の坂東さん、乞食の“王様”役の古田新太さん、スージー役の藤間爽子さんが新たに参加します。

初演の方たちの中に加わって演じるプレッシャーはありますが、新しいヤングにチャレンジする楽しみの方が大きいかもしれません。稽古で生まれるものを大事に、みなさんとKERAさんに食らいついていきたい。KERAさんが再演にあたり少し手を加えるかもしれないとおっしゃっているの、どう変わるのかも楽しみです。

——ヤングはどんな人だと思いますか。

やんちゃでパワフルでエネルギー、まっすぐでピュア。自分の正義があり、スージーに対する「好き」という感情をすべて表に出すキャラクターです。そんな彼を僕なりに表現できたらと考えています。

——舞台の魅力は。

カーテンコールでの達成感は格別。舞台でしか経験できない瞬間と感動がすごく好きなんです。ライブで人前に立つのは緊張するし、本番前はプレッシャーでおし潰されそうになりますが、その苦しさがあるからこそ、圧倒的な楽しさが待っている。それを経験できるのはやはり舞台です。舞台で学ぶことでお芝居の幅も広がりますから、今後も毎年、舞台に出演し続けたいですね。

——新潟のお客さまにメッセージを。

20歳の時、長岡にある自動車学校で免許合宿をしました。その期間、毎日行っていた食堂の方たちから先日「新潟での舞台を楽しみにしています」と連絡をいただいたんですよ。22年公開の映画『峠 最後のサムライ』に出演した際には長岡で1日ロケがあり、尊敬する役所広司さんと共演。昨年のドラマ「ライオンの隠れ家」ではロケで佐渡島に行きました。「ベイジルタウンの女神」は新潟でツアーの千穂楽を迎えるので気合が入ります(笑)。劇場でお会いできるのが楽しみです。

Information

りゅーとびあピアノ・リサイタルシリーズNo.50 第12回浜松国際ピアノコンクール 入賞者ガラコンサート in りゅーとびあ

【日時】6月21日(土)14:00

【会場】コンサートホール

【出演】鈴木愛美、ヨナス・アウミラー、小林海都

【料金】S¥4,000 A¥3,000 B¥2,000 U25(全席)¥1,500



ケムリ研究室no.4『ベイジルタウンの女神』

【日時】6月14日(土)12:30／18:00-15日(日)13:00

【会場】劇場

【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ

【出演】緒川たまき、古田新太、坂東龍汰、高田聖子 ほか

【料金】全席指定¥9,900 U25¥4,400



2025 SPRING/SUMMER RYUTOPIA NAVIGATION

2025年度、上半期のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとびあ
カレンダーをご覧ください。

オペラの名曲が1コインで聴けちゃう！
美しい歌声に酔いしれるひととき。

今年度最初の1コインは華々しくソプラノで幕開けです！りゅーとびあでは久しぶりの声楽ソロ公演となります。梅津碧はお隣山形県出身で、ウィーンで研鑽を積んだ業界期待のソプラノ歌手です。モーツァルト作曲の歌劇『魔笛』から「夜の女王のアリア」など、オペラの名曲をお届けします。コンサートホールに響き渡る華やかな歌声をご堪能ください。



1コイン・コンサートVol.136
「華麗なる歌声“ソプラノ”」
■ 5.15 (木) 11:30開演 ■ コンサートホール

1コイン史上初の「ヴィオラ」。聴いた人は虜になる心地良い音色が魅力！

見た目はヴァイオリンそっくり。ヴァイオリンよりも少し低い音域のヴィオラに焦点を当て、ソロ演奏をお届けします。ヴィオラのソロを取り上げるのは1コイン史上初めてのこと。演奏はりゅーとびあスタッフがイチオシの名手で、大活躍中のヴィオリスト中恵菜です。



1コイン・コンサートVol.137
「心安らぐ音色“ヴィオラ”」
■ 6.25 (水) 11:30開演 ■ コンサートホール

ピアノ界期待の次世代エースが1コインに登場！ピアノの名曲を奏めます。

歴史と権威のある「東京音楽コンクール」で第1位に輝いた佐川和弥が出演。今全国から出演依頼が殺到している大人気のピアニストです。ハイドン、シューベルト、ブラームスと名前を聞いたことのある作曲家ばかりの王道プログラムを絶品の演奏でお楽しみください。



1コイン・コンサートVol.138
「比類なき技巧“ピアノ”」
■ 7.23 (水) 11:30開演 ■ コンサートホール

浜松国際ピアノコンクール上位3名が一挙出演！
超豪華なガラコンサート開催。

3年に一度開催される「浜松国際ピアノコンクール」は国内最高峰のピアノコンクール。2024年に第12回大会が開催され、鈴木愛美が日本人初優勝という快挙を成し遂げました。今回は第1位の鈴木愛美を筆頭に、第2位ヨナス・アウミラー、第3位小林海都の3名が一堂に会するガラコンサートを開催。全国各地のホールが第1位のみ出演の演奏会を開催する中、りゅーとびあでは第3位まで登場するスペシャル版です。お聴き逃しなく！



りゅーとびあピアノ・リサイタルシリーズNo.50
第12回浜松国際ピアノコンクール入賞者ガラコンサートinりゅーとびあ
■ 6.21 (土) 14:00開演 ■ コンサートホール

「オーケストラ」×「ブロードウェイ」。
究極のステージの幕が上がる！

昨年「ジョン・ウィリアムズ大作戦！」で大盛況だった東京交響楽団特別演奏会シリーズ。今年は「×ブロードウェイ」と題して、「ミッション・インポッシブル」「美女と野獣」などのブロードウェイ作品を中心にオーケストラの迫力満点のサウンドをお届けします。特別ゲストとしてドラマ、ミュージカル等で活躍するシルビア・クラブを迎えて、オーケストラと歌声のコラボも実現！指揮は「情熱大陸」にも出演した原田慶太楼。アメリカのショービジネスの雰囲気そのままに、豪華なステージの幕開けです。



東京交響楽団特別演奏会×ブロードウェイ～IT'S SHOW TIME!～
■ 6.29 (日) 17:00開演 ■ コンサートホール

これぞ交響楽の真髄！一本勝負の80分。
下野竜也指揮、連作交響詩《我が祖国》！

2025年度の「東京交響楽団新潟定期演奏会（全5公演）」の初回を飾るのは、連作交響詩《我が祖国》の全曲演奏です。第2曲「モルダウ」のみがよく演奏され、多くの方がご存じでしょう。チェコの作曲家スメタナは、6つ連作の交響作品にチェコの歴史と風景を表現しました。今回の演奏会は《我が祖国》のみ演奏時間80分の一本勝負。通常の演奏会より時間は短いですが、内容の密度はとてつもなく濃い！人気の高いマエストロ・下野竜也の情熱のタクトでお贈りします。



東京交響楽団 第141回新潟定期演奏会
■ 5.18 (日) 17:00開演 ■ コンサートホール

ライジングスター2名の共演！
今年の夏は東響新潟定期「サマースペシャル」！

8月に開催する東響第142回新潟定期演奏会は「サマースペシャル」と銘打って大いに盛り上がりましょう！没後50年の記念イヤーになるショスタコーヴィチの交響曲から、傑作と賞される第10番を演奏。指揮はヨーロッパで人気が高まっている若手指揮者のアダム・ヒコックスで、今回初来日となります。そして協奏曲ではラフマニノフの代表作「ピアノ協奏曲第2番」を谷昂登のピアノソロでお届け。若手演奏家2名の共演が新潟の夏をさらにアツくするでしょう！



東京交響楽団 第142回新潟定期演奏会《サマースペシャル》
■ 8.24 (日) 17:00開演 ■ コンサートホール

オルガンっておもしろい！
ふしぎをいくつ発見できるかな？

家族みんなで“オルガンのふしぎ発見クイズ”に挑戦しよう！オルガンはどうやって音が出るの？大きな箱の中はどうなっているの？など、楽しいクイズと映像での解説、オルガン演奏もある大満足のイベントです。きっとたくさんのおもしろい発見が見つかるはず！



スタッフから一言

クイズに勝ち残った挑戦者にはステキなオルガングッズをプレゼント！



りゅーとびあオルガン・ファミリークイズショー「オルガンふしぎ発見」
■ 5.24 (土) 11:00 / 16:00開演 ■ コンサートホール

3年に一度の祭典。全国各地の
ジュニアオーケストラのメンバーが新潟に結集！

3年に一度、全国各地のジュニアオーケストラが一堂に会して行う祭典が新潟で開催！今回は選抜メンバーによる合同特別オーケストラを2チーム編成。指揮に碓山隆一郎と神成大輝を迎えて、一度限りのメンバーによる演奏を披露します！3日間りゅーとびあでみっちりリハーサルを行い、切磋琢磨しながら一つの音楽をつくりあげます。暑い夏、青春をかけたアパッショナートな演奏をお聴き逃しなく！



スタッフから一言

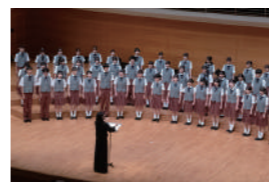
フェスティバルならではの熱気を体感してください！



ジュニアオーケストラ・フェスティバル2025 in NIIGATA
■ 8.17 (日) 14:00開演 ■ コンサートホール

これから先もずっと。受け継がれる
ジュニア合唱団スピリット！

35回目の記念すべき定期演奏会を飾るのは、長く歌い継がれてきた合唱ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」！そして高学年団員が時間をかけて取り組んだ組曲『夢の意味』や、思わず踊りたくなるダンスナンバーまで充実のプログラムをお届けします！卒団生との共演も注目です！



新潟市ジュニア合唱団
第35回定期演奏会
■ 7.20 (日) 14:00開演 ■ コンサートホール

記念すべき第30回定期演奏会！
エネルギーに満ち溢れた演奏をお届けします。

ジュニア邦楽合奏団は今年、記念すべき第30回定期演奏会を開催します。特別ステージでは、卒団生と「越後の子ども唄」で共演し、お祭りのように賑やかな演奏をお届け。演奏会後半にはジュニア合唱団との共演も！節目となる年に新たな挑戦を試みるメンバーたちのパッションを受け取ってください！



新潟市ジュニア邦楽合奏団
第30回定期演奏会
■ 7.26 (土) 14:00開演 ■ コンサートホール

親子でオーケストラを聴こう！
夏休み恒例「オーケストラはキミのともだち」開催！

夏休みにしかできない特別な親子体験！コンサートホールで大迫力のオーケストラを聴こう！1日2公演開催する「オーケストラはキミのともだち」は、1回目(11:00開演)は3歳以上入場可、2回目(14:00開演)は小学生以上入場可で親子揃って演奏を楽しめます。日本屈指のプロオーケストラ「東京交響楽団」が耳馴染みのある名曲をたっぷりお届け。楽器演奏体験やスタンプラリーなどイベントも盛りだくさん。ぜひりゅーとびあにお越しください！



オーケストラはキミのともだち
■ 8.9 (土) 11:00 / 14:00開演 ■ コンサートホール

チェロの巨匠・堤剛が門下を率いて新潟へ！
これまでになかった新企画始動！

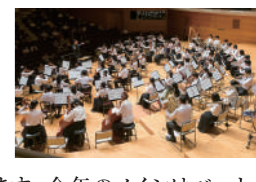
日本チェロ界の頂点に立つ巨匠・堤剛が久しぶりに「りゅーとびあ」のステージに登場。今回の演奏会は、堤自身が指導する門下生の中から選りすぐりの奏者を率いてアンサンブル演奏をお贈りします。大人気の新倉瞳を筆頭に、西田翔、ルブラン 楚亜といった堤剛肝いりの秘蔵っ子も出演。堤門下3世代の音色の融合はこれまで一般に聴くことのできなかったものと言っていくでしょう。これからは日本チェロ界を牽引していく「堤門下」の演奏をコンサートホールでお楽しみください。



堤剛チェロ・セレクション
■ 9.15 (月・祝) 14:00開演 ■ コンサートホール

今年のメインは、
ベートーヴェン「始まりの交響曲」！

真剣に音楽に向き合うジュニアオーケストラのアツい夏。初級のA合奏、中上級のB合奏ともに渾身の演奏をお届けします。今年のメインはベートーヴェンの交響曲第1番。メンバーの瑞々しい感性とベートーヴェン始まりの交響曲が出会い、共に歩いた道のりがコンサートホールに響きます。ぜひ会場でお確かめください！



新潟市ジュニアオーケストラ教室
第44回演奏会
■ 8.31 (日) 14:00開演 ■ コンサートホール

能で出会う、世界遺産の舞台。
富士山を背景にした名作「羽衣」をご堪能ください。

「佐渡島の金山」の世界遺産登録を記念し、今年の春と秋の鑑賞会では、世界遺産をテーマに能をお楽しみいただけます。春は世界遺産「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」の三保松原を舞台にした能「羽衣」を上演します。世界遺産ゆかりの舞台をユネスコ無形文化遺産・能楽でご堪能ください。解説は、新潟市出身の芥川賞作家・藤沢周です！活躍中の若手狂言師・野村裕基の狂言「茶壺」もご覧いただけます。



撮影前島吉希

【能で味わう世界遺産 その巻】
春の能楽鑑賞会（観世流）～芸術の源泉・富士山～
■4.19(土)13:00開演 ■能楽堂

当代きっての人気落語家 春風亭小朝
の珠玉の話芸をお楽しみください！

落語界のトップを走る人気落語家・春風亭小朝。伝統芸能落語を大切にしながら新しい試みに挑み続ける一方、落語の普及と後世への継承にも貢献しています。一瞬にして劇場を笑いと感動の渦に巻き込む至芸は必見、どうぞ江戸前落語の粋をお楽しみください！



©岡本隆史

共催／サンライズプロモーション北陸

春風亭小朝独演会 第25回公演
■4.20(日)13:00開演 ■劇場

俗世知らずのお嬢様と乞食の王様が恋をした—
ケムリ研究室旗揚げ公演、待望の再演決定！

貧民街・ベイジルトウンの再開発を巡る賭けが巻き起こすロマンティック・コメディ。緒川たまきがお嬢様育ちの社長・マーガレットを、劇団☆新感線の看板俳優・古田新太がベイジルトウンに住む乞食“王様”を演じます。また坂東龍汰、藤間爽子ら注目を集めるフレッシュな顔ぶれが参加。そして、初演から続投の水野美紀、山内圭哉、尾方宜久、菅原永二、植本純米、温水洋一、犬山イヌコ、高田聖子ら名実共に強力なキャストが集結！



ケムリ研究室no.4『ベイジルトウンの女神』
■6.14(土)12:30開演／18:00開演・15(日)13:00開演 ■劇場

GW恒例企画！上演時間20分の短編演劇バトル。
あなたの1票が新たな新潟劇王を決める！

上演時間20分以内、出演者3名以内のオリジナル作品で、「新潟劇王」の座をかけて競う演劇バトル。観客も投票により審査に加わります。通してみるとなんと全13作品を楽しむことができます！女優 坂口理恵（演劇集団キャラメルボックス）、劇作家・演出家の中村ノブアキ（JACROW）、横山拓也（iaku）、生田みゆき（文学座／理性的な変人たち）といった豪華審査員による講評も聞き逃しません。ワークショップや無料イベントなどの関連企画も盛りだくさん。GWはぜひ劇場へ！



第4回（新潟劇王【中央ヤマモダン】）

共催・新潟劇王実行委員会

第5回 新潟劇王
■5.4(日・祝)〈予選A〉18:00開演 ■劇場
5.5(月・祝)〈予選B〉13:00開演／〈予選C〉18:00開演
5.6(火・振)〈決勝戦〉13:00開演

鎌塚氏シリーズ第7弾！天海祐希を
ヒロインに迎えて贈る、ホラーコメディ！

〈完璧なる執事〉鎌塚氏シリーズの第7弾！魔女と恐れられる伯爵家夫人の怪しい屋敷を舞台に、招かれざる客たちの訪問とともに巻き起こる怪奇現象!!はたしてその怪異の正体は…？天海祐希、三宅弘城など個性的で多彩な豪華キャストが繰り広げるホラーコメディにどうぞご期待ください。



M&Oplaysプロデュース
『鎌塚氏、震えあがる』
■5.10(土)14:00開演／18:30開演 ■劇場
5.11(日)13:00開演 ※全席売切

長澤まさみ×森山未來 ダブル主演！
とある夫婦の10年間の物語—

自分たちのことを理解できるのは自分たちだけで、互いに相手を理解していると思っていた。しかし、共に生活する中で、やがてほころびが生まれたり、ズレが生まれてくる。二人にはわからない。自分たちは何で繋がっているのか。信頼と絆とかよくわからない。愛がよくわからない。そんな不器用な夫婦の10年の記録。



共催：サンライズプロモーション北陸／TeNYテレビ新潟

Bunkamura Production 2025
『おどる夫婦』
■5.24(土)12:00開演／17:00開演 ■劇場
5.25(日)12:00開演

“古典の伝道師”木ノ下裕一を迎え、
能楽がもっと楽しくなる新シリーズをスタート！

能楽をより豊かに楽しんでいただく新シリーズ【能楽てらす】がスタートします！企画監修と進行は、各地の古典講座やNHKラジオ「おしゃべりな古典教室」出演などで活躍中の、木下歌舞伎主宰・木ノ下裕一。初回は、能の大成者・世阿弥を祖先に持つ能楽師の山階彌右衛門を迎えて、能をめぐる楽しいトークを開催。「道行ワークショップ」では、古典の視点でりゅーとびあ周辺を歩き、オリジナルの短い作品をつくります。

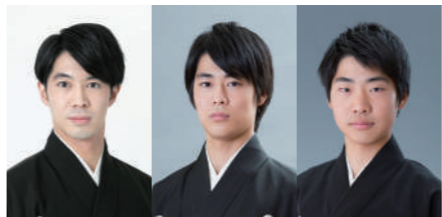


木ノ下裕一

【木ノ下裕一の能楽てらす vol.1】
能楽トーク「山階彌右衛門×木ノ下裕一」
■6.21(土)13:00開演 ■ギャラリー
【木ノ下裕一の能楽てらす vol.2】
道行ワークショップ
■6.22(日)13:00～17:00 ■練習室4 ほかりゅーとびあ周辺

ふらっと気軽に楽しめる
敷居もフラットな狂言会

野村万蔵家Z世代の3兄弟能楽師が主宰する、大人気の狂言公演「ふらっと狂言会」がりゅーとびあ能楽堂に初登場！“若者や狂言初心者の方も、気軽にふらっと立ち寄れるよう、敷居もフラットに”をコンセプトにしたこの狂言会は、分かりやすい解説と、親しみやすい雰囲気、人気の公演です！3兄弟の充実したトークと楽しい雰囲気、肩肘張らずに楽しめること間違いなし。ふらっと気軽に遊びに来てください。



野村万之丞 野村季之介 野村眞之介

はじめて狂言！【野村万蔵家 編】ふらっと狂言会 in りゅーとびあ
■7.12(土)13:30開演 ■能楽堂

はじめてのパレエ鑑賞にオススメ！
わかりやすい解説＆楽しいお話つき！

「はじめてパレエを観るのにどの作品がいいの？」そんなお客様からの声をうけ、東京バレエ団が制作したのがこの「ねむれる森の美女」。パレエをはじめて観るお子様でもお楽しみいただけるよう、さまざまな工夫がされた作品です。絵本のように色彩豊かな舞台美術に可愛らしい衣裳、そして照明のマジックなどなど、あっと驚くような演出が次から次へと飛び出し、息つく暇もないほど！それでいて、踊りの見せ場はしっかりとおさえた大人も大満足な舞台です。



photo_Koujiro Yoshikawa

東京バレエ団 子どものためのパレエ『ねむれる森の美女』
■7.21(月・祝)14:00開演 ■新潟県民会館

13年ぶりの新潟公演！
アンとの出会いは、どんな心も幸せ色に染めていく。

時代を超えて愛され、世界で読み継がれている『赤毛のアン』。昨年には作者ルーシー・M・モンゴメリー生誕150年を迎えたばかり。主人公はとびきり明るく、おしゃべりが大好き、そして素晴らしい想像力で毎日をたちまち彩り豊かにしてしまうアン・シャーリー。アンの自分らしく前向きに生きる喜び、彼女を取り巻く人々のぬくもりが、あなたの心を輝かせ、幸せにしてくれることでしょう。



©角谷隆仁

劇団四季ミュージカル『赤毛のアン』
■8.29(金)18:30開演・30(土)13:00開演 ■新潟県民会館

海の日には能楽堂で“海の日”を楽しもう！
子方の義経が、平家の亡霊と対決！

海の日に“海”をテーマに能公演を開催します！海上で源義経が平家の亡霊と戦う能「船弁慶」の、見どころの多い後半部分を上演します。平知盛は能楽講座でおなじみの塩津圭介が、義経は小学生の塩津希介が親子で演じます！演能前にはトークや実演で、能の楽しみ方をご案内。“海の日”で海の日をご堪能ください！



塩津希介

スタッフから一言
子方(子役)で大活躍中の塩津希介君が、待望のりゅーとびあデビューです！凛々しい義経をご期待ください。



レクチャー能公演 能楽堂で楽しむ“海”
■7.21(月・祝)14:00開演 ■能楽堂

ロングセラー絵本を舞台化！
大切な人と観てほしい、愛することの物語。

小学4年生～高校生までの新潟のこどもたちによる劇団APRICOT。今回挑戦するのはロングセラー絵本『100万回生きたねこ』。1977年の発売以降、今もお多くの方に愛されている絵本をAPRICOTが17年ぶりに舞台化します。親子で、家族で、恋人と、友だちと、大切な人と一緒に観てほしい、愛することの物語。APRICOTが1年かけて創りあげる渾身の舞台にどうぞご期待ください。



作：絵：佐野洋子『100万回生きたねこ』（講談社刊）

りゅーとびあジュニア劇団APRICOT2025夏季公演
『100万回生きたねこ』
■8.2(土)・3(日)各日13:00開演／17:00開演(全4回)
■劇場

郷土・新潟で生まれた古町芸妓の華やかな舞。
磨き抜かれた芸妓の粋な踊りをご覧ください。

北前船の隆盛で全国屈指の花街となった新潟。その新潟の夜を彩り続けた、湊町の情緒と品格、歴史を感じさせる古町芸妓の芸。この芸の礎となっているのが日本舞踊市山流です。江戸時代から約200年にわたり古町芸妓を指導してきた市山流の宗家・七代目市山七十郎がこの舞台の振付・構成を務めます。本公演では古町芸妓の磨き上げられた芸を新潟・古町芸妓が総出演で披露いたします。



前回公演の「連獅子」より

第三十七回ふるまち新潟をどり
■9.27(土)12:00開演／15:30開演 ■劇場

おしえて Noismの 1から10まで

まずはカンパニー編から!

りゅーとびあを拠点に活動する舞踊団、Noism Company Niigata。往年のファンの方も、これから観てみたいという方も、改めて知っておきたいNoismの基本をまとめました。今回は、Noismがどんな舞踊団かをご紹介します。カンパニー編をお届け。次号りゅーとびあマガジン(2025年秋・冬号)ではメンバー編をご覧ください!

1 おしえて Noismの名前の由来は?

「No-ism」、つまり無主義です。特定の主義を持たず、歴史上蓄積されてきた様々な身体表現に取り組むこと。そして、今この時代に新たな舞踊芸術を創造すること。そんな決意を込めて名付けられました。世界中のあらゆる“ism”をもう一度検証し、後世に伝えていくNoismの志が伝わってくるようです。



2 “劇場専属”の舞踊団って どういう意味?

りゅーとびあと舞踊家が専属契約し、劇場が集団を抱えているということ。才能ある舞踊家に十分な時間と場所を提供し、質の高い舞台芸術をここ新潟から創造発信しているスタイルは実にユニーク。これって欧米では当たり前ですが、日本の劇場では今もNoism以外ありません。



3 Noismって 日本を代表するダンスカンパニーってホント?

ホントです。Noismは2004年の設立以来、世界中の観客や舞踊家に影響を与えるような作品を次々と創り出してきました。受賞歴も数知れず。でも、Noismはトロフィーの数を自慢したいわけではありません。新潟から世界へ作品を届ける一方で、地域に根差した活動も両輪で行っていることがNoismの誇りです。



5 いったい 芸術監督はどんな人?

Noismを率いる金森 稔をはじめ、グローバルな活動を推進する井関佐和子と、地域に根差した活動を展開する山田勇気の3名が芸術監督を務めています。



photo : Kishin Shinoyama
芸術総監督
金森 稔



photo : Noriki Matsuzaki
国際活動部門芸術監督
井関佐和子



photo : Noriki Matsuzaki
地域活動部門芸術監督
山田勇気

Next Performance

Noism0+Noism1『アルルの女』/『ボレロ』

6.27(金) 19:00-28(土) 17:00-29(日) 15:00 劇場

>>> 詳しくはりゅーとびあカレンダーへ

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援会員募集中

Noismではレジデンシャル活動を支援して下さる企業・個人スポンサーを募集しております。

詳しくは <https://noism.jp/support/>

りゅーとびあ等をご利用いただく公演、
県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

各公演記載のマークは下記のとおりです。

チケット取り扱い:[A]りゅーとびあ2Fインフォメーション [B]新潟県民会館 [C]新潟伊勢丹 [D]ヤマハミュージックリテイリング新潟 [E]コンチェルト [F]インフォメーションセンター えん(新潟日報メディアシップ1階)

本ページはりゅーとびあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとびあ広報営業課まで ▶ info@ryutopia.or.jp

5/10 (土) 上妻宏光×LEO デュオ・リサイタル

邦楽からクラシック、ロックにオリジナル楽曲まで、津軽三味線の多彩な表現を追求する上妻宏光。10代でメジャーデビュー後、古典から現代作品まで幅広く演奏し、邦楽界の新星として活躍する作曲家のLEO。ジャンルを問わない様々な和楽器の魅力をお届けします。



5月10日(土) 14:00開演(13:30開場)
長岡リリックホール コンサートホール
全席指定¥4,000 U-25¥1,500 ※未就学児入場不可

Program
こぎりこ節、赤とんぼ、淡海節、YMO/東風(Tong-Poo)、十三の砂山、越天楽、竹田の子守歌、今野玲央/Clouds of Snow、上妻宏光/セゴビアの夜 ほか
チケット取り扱い:長岡リリックホール、長岡市立劇場(インターネット・電話・窓口)



主催・お問い合わせ (公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL 0258-29-7715

5/31 (土) 種谷典子×小堀勇介 デュオ・リサイタル

第91回日本音楽コンクール声楽部門第2位など数々の受賞歴のある若手ソプラノ歌手の種谷典子。注目オペラ作品への出演が各界から高い評価を得ているテノール歌手の小堀勇介。美しいハーモニーをご堪能ください。



5月31日(土) 14:00開演(13:30開場)
長岡リリックホール コンサートホール
全席指定¥4,000 U-25¥1,500
※未就学児入場不可

Program
ロシーニ/セレナータ
ドニゼッティ/《愛の妙業》より「人知れぬ涙」
團伊玖磨/《夕鶴》より「あたしの大事な与ひよう」 ほか
チケット取り扱い:長岡リリックホール、長岡市立劇場(インターネット・電話・窓口)



主催・お問い合わせ (公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL 0258-29-7715

6/1 (日) 鼓童ワン・アース・ツアー2025 柏崎公演

4年ぶりの柏崎公演!進化を続ける鼓童がお届けする情熱あふれる伝統の演目!この出演メンバーでしか生み出せない音と姿をご体感ください。



6月1日(日) 14:00開演(13:30開場)
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
全席指定¥6,500 高校生以下¥5,500
※未就学児入場不可

■演出:前田順康
■出演:太鼓芸能集団 鼓童(地代純、三浦康暉、鶴見龍馬、北林玲央、米山水木、三枝晴太、渡辺ちひろ、定成啓、新山萌、廣吉一馬 ほか)
■演目:族、三宅、千里馬、屋台囃子、大太鼓 ほか
※出演者・演目は変更になる場合があります。
チケット取り扱い:柏崎市文化会館アルフォーレ、チケットぴあ、ローソンチケット、セブンチケット、TeNYオンラインチケット

ご予約・お問い合わせ 柏崎市文化会館アルフォーレ TEL 0257-21-0010

6/28 (土) 新潟A・フィルハーモニック 第四回定期演奏会

2022年、新潟に縁とゆかりのある演奏家が集結し、本格的デビューしたオーケストラ。総勢35名でお届けするクラシックの名曲をお楽しみください。



6月28日(土) 14:30開演(14:00開場)
りゅーとびあ コンサートホール
全席指定 一般 ¥5,000 学生 ¥1,500(高校生以下)
※未就学児入場不可

■ソロ・コンサートマスター:渡辺美穂
■ソロ:勝山大輔
Program
I.ストラヴィンスキー:15人の奏者のための8つのミニチュア
W.A.モーツァルト:クラリネット協奏曲
F.J.ハイドン:交響曲第95番
I.ストラヴィンスキー:組曲 プルチネルラ

主催・お問い合わせ いしが音楽アーティスト協議会
TEL 080-8712-7805 / info@niigata-artist.jp

7/1 (火) 10/1 (水) 第六期 ついたちはガチバッハ

市橋靖子(フルート)、笠原恒則(チェンバロ)のデュオで、バッハのフルートソナタを一曲ずつ取り上げていくシリーズです。

7月1日(火) 14:00~15:00
J.S.バッハ:フルートとチェンバロのためのソナタ 変ホ長調 BWV1031
J.S.バッハ:トリオンソナタ長調 BWV1038
J.-M.ルクレール:トリオンソナタ 二長調 op.13 ほか
■助演:佐々木友子(ヴァイオリン)

10月1日(水) 14:00~15:00
J.S.バッハ:フルートと通奏低音のためのソナタ ホ短調 BWV1034
J.S.バッハ:教会カンタータ 第78番『イエスよ汝が魂を』より ほか
■助演:竹内公一(テノール)



りゅーとびあ スタジオA
全席自由 各回¥1,000(当日¥1,200)
3回通し券・缶バッジ(4/1、7/1、10/1) ¥2,000(6/30まで販売)
チケット取り扱い:[A][E]

ご予約・お問い合わせ TEL 090-2932-0052 / kasahara.cembalo@gmail.com

9/7 (日) 加藤登紀子 60th Anniversary Concert 2025 for peace 80億の祈り

多くの人々の心に残る名曲を、歌いつないできた登紀子の60年を歌で巡る、平和への願いを込めたコンサートツアーです。時代が激しく動いている今、それぞれの場に生きる人々と共に、平和を願い、未来への希望を育むコンサートになればと願います。



9月7日(日) 15:00開演(14:30開場)
りゅーとびあ 劇場
全席指定¥7,000
■出演:加藤登紀子

Program
知床旅情、愛のくらし、難破船、時には昔の話を、ひとり寝の子守唄、イマジン、Revolution、百万本のバラ 等
チケット取り扱い:[A]、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラス
※曲目は変更になる場合がございます

主催・お問い合わせ サモンプロモーション TEL 06-6225-2237

数字でみるりゅーとぴあ

Ryutopia by the numbers...

いよいよ2025年度のはじまりです。
節目のこの時期に、昨年度(2024)*のりゅーとぴあ
を数字で振り返ってみました!

施設利用者数

約 **246,000** 人

新潟県立自然科学館と同じくらいの方々にご利用いただきました。

自主事業の入場者数

約 **58,000** 人

約200の事業に、これだけの方々にご来場いただきました。感謝!

利用者数トップ3

コンサートホール
1位 約 **11** 万人

劇場
2位 約 **5.8** 万人

スタジオA
3位 約 **2.2** 万人

4位練習室、5位能楽堂、6位ギャラリー、
7位スタジオBと続きます。

自主事業のチケット枚数

約 **40,000** 枚

1年間にこんなに販売しているとは、手前味噌ながら、驚きです。

学校訪問プログラムを見てくれた人

約 **5,600** 人

音楽、演劇、能、舞踊の各分野で、たくさんの学校訪問プログラムを行っています。

SNSフォロワー

計 **6,629** 人

X	1,962人	LINE	1,264人
Instagram	675人	YouTube	653人
Facebook	2,075人		

たくさんフォロー、ありがとうございます!

Noismのワークショップ・
オープンクラスに来てくれた人

約 **300** 人

プロの舞踊家に学ぶ
絶好の機会。未体験
の方は、ぜひ!

りゅーとぴあで働くスタッフ

約 **60** 人

この人数で頑張りました。
レセプションを含めると
総勢約100人になります。

*2024年4月~2025年1月の数字です。

かすみん やっぴん!

— オルガンに恋した若者 —



りゅーとぴあ第5代専属オルガニスト
演野芳純 HAMANO Kasumi
京都府出身。数々のコンクールにて受賞歴
を持つ若手オルガニスト。
2024年1月に新潟市へ移住し、専属オルガニスト
の引継ぎの傍ら、さまざまなことに挑戦。2024年4月より、
りゅーとぴあ第5代専属オルガニストとして活動を始める。

りゅーとぴあ専属オルガニストに就任し、新潟生活を送る演野芳純さんこと「かすみん」。
プロのオルガニストがどんな日々を過ごしているのか?
謎めいた日常を写真とともにお届けします!!



新潟競馬場

日本一を誇る659mの直線を体感。
一緒に写っているのは高校時代の友人です。



卓球

実は球技が得意な演野さん。
抜群のリズム感で次々に打ち返します。



猫と遊ぶ

りゅーとぴあ職員の家で、
猫と触れ合う。
癒しの時間を過ごしました。



オルガン・クリスマス

にいがた東響コーラスと初共演。
清らかな歌声と荘厳なオルガンが響きました。



伊達LOW Stringsさんと

仙台フィル定期演奏会に客演した際、
楽屋にてあの「ダテロー」と遭遇!

Next Performance

りゅーとぴあ専属オルガニスト
演野芳純 TALK & PLAY I
8/2(土) 14:00 コンサートホール
詳しくはりゅーとぴあカレンダーへ

能「井筒」

【能で味わう世界遺産 その式】
秋の能楽鑑賞会(宝生流) ~宝の島・佐渡~
10/5(日)13:00開演 能楽堂
能ならではの美しさと儚さ。
待ち続けた女が語る、一途な愛の物語。
世阿弥自身が「上花也(最高級の作品)」と自賛した能「井筒」。死後もなお夫を慕い、形見の冠と直衣をまもって月下に舞う女の姿は、夢幻能と呼ばれるにふさわしい優美さ。「伊勢物語」から題材を採った王朝文学の薫り高い能をご堪能ください。

今年度もりゅーとぴあの能楽公演は
もりだくさんでお贈りします!

- 4/19(土)13:00開演 能楽堂
【能で味わう世界遺産 その巻】
春の能楽鑑賞会(観世流)
~芸術の源泉・富士山~
- ★新シリーズ!【木ノ下裕一の能楽でらす】
6/21(土)13:00開演 ギャラリー
vol.1能楽トーク(山階彌右衛門×木ノ下裕一)
- 6/22(日)13:00~17:00 練習室4 ほか
vol.2道行ワークショップ

詳しくはりゅーとぴあカレンダーへ

